

特67
440

荒檜神社由来廣告全

越道
郡味
山陽
國
神
主
荒
檜
社

013807-000-8

特67-440

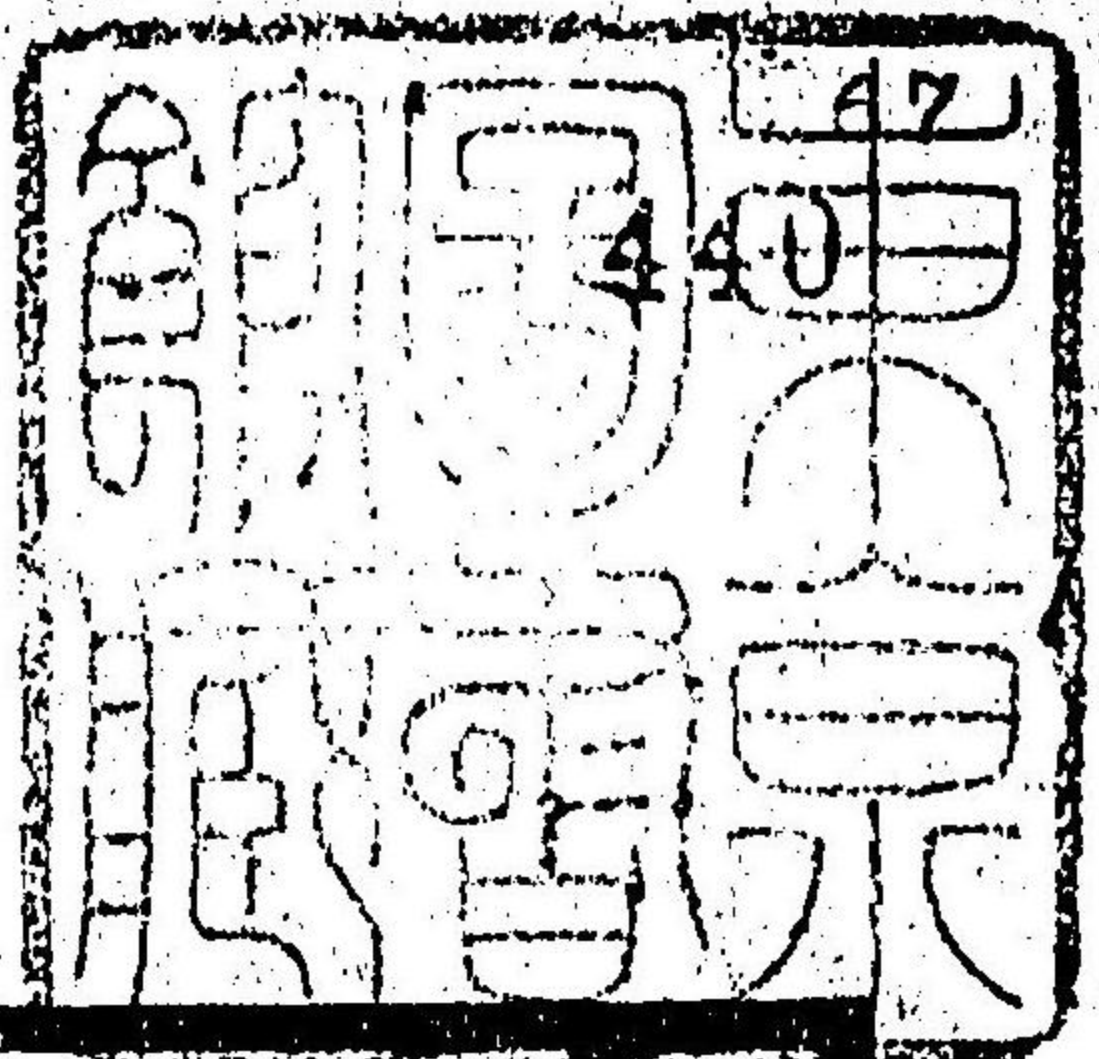
荒檜神社由来廣告

鈴木 太右門/編

M16

ABB-0016





廣 告

當社ハ一千四百有餘歳ノ久シキヲ經タレハ物換リ星移
リテ世ニ其ノ昔ヲ知ル人モ多カラズ終ニ確乎タル古實
ヲモ埋没スルニ至テハ神慮モ如何アルヘキヤト竊カニ
思ヘハ實ニ寢食モ安カラス夫レ鳥ニ反哺アリ鳩ニ三枝
ノ禮アリト人ニシテ豈耻ツヘキノ甚シキナラヌヤ嗚呼
男大迹王是ノ國ニ潜龍ノ一微リセハ渺々タル浩水地上
ニ汎濫シテ國中ハ全ク河泊ノ有トナランモ未タ知ルヘ
カラス今也國人安逸ニ衣食シテ鼓腹ノ樂シミヲ得ルハ
抑誰レノカラナルソヤ然ルニ之レニ報ユルノ意旨ナク
ンハ其レ之レヲ何トカ云ハン依テ該社ノ源因ヲ梓ニ上

シ江湖、諸君ニ告ケ敢テ其ノ破レシ瑞牆ヲ修繕シ以テ
神慮ヲ慰セント欲ス諸君幸ニ之ヲ諒セヨ

越前国今立郡權尾村鎮坐
荒裡神社祠宇

紀元二千五百四十一年七月編輯 鈴木太右門

鈴木 政守

明治十六年五月御届

同年 同月出版

佐々宜王ノ當
社ニ齊主タリ
シハ古事記
神社故事
紀延喜式神
考等ノ書ニ詳
ナリ

應神帝生推野
毛二侯二保生
太郎子太郎子
生彦主人即チ
繼體帝ノ父也

武烈帝性忍酷
好殺類極暴虐
彦主人之在近
江可想

夫レ荒裡神社ノ謂レヲ尋ヌルニ繼體天皇ノ未タ御位ニ即キ玉ハラ
男大迹王ト稱シテ越前ニ潜龍ノ頃創建セラレシ神社ニシテ今ヲ距
ル一十四百有餘年ノ星霜ヲ經タリ何ソ其レ久シキヤ而シテ其ノ
祭神ハ天照太神ニシテ表筒男中筒男底筒男以上三柱ノ天神ト
仲哀天皇及神功皇后ノ二柱トヲ以テ合殿トシ而レテ男大迹王第六
ノ皇女佐々宜王ヲシテ齋主ト爲サシメ玉ヘリト云抑男大迹王ノ父
君ヲ彦主人ト稱シテ即チ太郎子ノ子ニシテ實ニ應神天皇ノ曾孫ナ
リ然ルニ武烈天皇ノ御宇ニ當リテ近江ノ国高嶋郡三尾ノ里ノ別業
ニ在シテ越前国坂中井ノ人ノ女メ名ハ振媛ナル者ヲ娶トラレ男大
迹王ヲ御降誕アリシカ幾クモ無ク彦主人薨御シ玉ヘリ而シテ男大
迹王尚ホ御幼冲ナルカ故ニ御生母ニ從ヒ越前国高向ノ邑ニ御歸住

或曰高向ハ味間野ノ旧名ナリト又一説

明治九年六月十二日教部省諸陵掛リ子安信成氏演田男麻呂氏旧教加縣社寺掛リ河村久誠氏古地檢査アリ

同氏ノ口點ニ賤ノ男ノ知ルキモノカキ早振ノ神ノ道間ヲ越ノ古塚千萬ノ文ま返し問ふかひもなび千早振る神祀趾ハ系

麻氣本社ハ南條郡牧谷村ニ在リ

或曰延元大正等ノ兵變ニ罹リ鳥有トナレト

アリシカ御成長ニ隨ヒ德望愈盛シナリ時ニ先帝皇太后會御廟ナキヲ以テ大連大伴ノ金村等諸大臣ト御廟議ノ末遂ニ法駕ヲ備ヘテ奉迎シ位ニ即王フ即チ繼體天皇是ナリ

該社華表ノ巽ニ方リテ古墳一基アリ周圍三十間高サ八尺許リ大石ヲ以テ築キ上ケタルモノニシテ其ノ全形恰モ龜ノ姿ヲ象ルニ似タリ口碑傳ヘテ繼體天皇御陵ナルヲ何ニ倚リテカ佐々宜王或ハ振媛等ノ墳墓ナラントカ古ヲ確証アラハ記シテ以テ有識者ノ確報ヲ侍ツ又古墳ノ南ニ接シテ産湯ノ池ト云アリ或ハ之レヲ貫池ト唱フ言ウ心ハ大旱井水咸ク涸ルノ時ニ在リテハ人々神ニ請ヒ此水ヲ貰ラヒテ用ルカ故ニ此名ヲ得タリ世俗安閑宣化兩帝産湯ノ水ナリト傳ヘリ

□又立テ明カレト字セシ所マリ即チ社跡ヨリ正南所謂味間野中央麻氣本社ニ達スルマテノ一里可リノ通路ヲ云ヘリ蓋シ往古ハ常夜燈ヲ立テ明カシタルヲ以テ其ノ名千今遺リレモノナラン又之ヲ大門通リトモ云古昔ノ盛時推シテ知ルヘシ

□當社古ヘハ大社ニシテ守護ノ兵モ數多アリケルニ仁明天皇ノ承和六年己未四月壬子造兵司御助麻呂御歸洛ノ後廢レシト云且ツ古典旧記モ數度ノ兵乱ニ罹リテ失セリト云傳ヘリ奈何ヤニ噫

○繼體天皇ハ
 應神天皇五世ノ
 孫ナリ
 ○安閑天皇ハ
 繼體天皇ノ庶長
 子ナリ年六十九
 即位
 宣化天皇ハ
 繼體天皇ノ第三
 子ナリ七十歳ニ
 シテ即位
 ○繼體天皇ノ庶
 長子ニモ亦太郎
 子アルコトハ古事
 紀ニ見ハル

△鶺鴒神社

祭神 應神天皇

譽田天皇
 又稱胎中天皇

繼體天皇

男大迹天皇
 又名彦太尊

相殿 安閑天皇

勾大元廣國押武金日天皇

宣化天皇

武小廣國押省天皇

附祭 武内大臣

□右鶺鴒神社ノ創立ハ何レノ時カ詳ナラス然レモ繼體天皇ノ庶長子
 ニモ亦太郎子主ナルアリテ天皇御即位ノ後モ尚當地ニ御在留ニテ
 祭ラレシト云現ニ不肖其其後裔ナリト云傳ヘリ其ノ相殿ノ如キ
 ハ後世合セ祀リシモノナラン

一説ニ國中神社
 ノ祭神越比古
 神越比咩神ナリ
 ト
 又曰越國御靈彦
 姫ナリト

□合殿 祭神 大國主尊

御戈

□古昔伊弉諾尊伊弉册尊共ニ天ノ浮橋ニ立テテ天ノ瓊矛ヲ持テテ滄
 溟ヲ探リ玉ヲニ鋒滴凝結シテ即チ一嶋ヲ成ス名ケテ碓取廬嶋ト曰
 フニ尊降リテ焉ニ居リ然ル後國土山川ヲ經營シ玉ヒシト云フ例ニ
 據リシヤ繼體天皇潛坐中山川ヲ治メラレシ時御戈ヲ以テ國中ノ柱
 神トスト云ヘリ或曰ク延喜式ニ國中神社ニ坐トアリ即是其ノ一ナ
 リト云ヘリ國中トハ國ノ中央ナルヲ以テ社號トセシナリ

△麻氣神社

祭神 麻和介命

振媛命

口麻和介命ハ振媛ノ兄ニシテ南條郡牧谷村ニ家居ナリシカ大男跡王
御二歳ニシテ御生母ト是ノ国ニ御鳳来ノ時先ッ該家ニ御着留アリ
ト云此ノ如キ御親戚ノ因十三ニ依リ祭リシモノナリ
該總社每歳春秋祭典ナリ

但春三月七日
秋九月九日

明治十六年五月廿四日出版届

定價三錢

著兼出版人

鈴木太右門

越前国今立郡
西握尾村廿番地

